

# プランクトン速報 R2-16号

(4月20日～4月22日観測)  
令和2年4月22日発行

<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm>

三重県水産研究所  
養殖・環境研究課  
TEL 0599-53-0016  
FAX 0599-53-2225

## 【プランクトン出現状況】

◇ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ:

・確認されていません。

◇珪藻類(英虞湾):

・波切定点の3m層以外で、少ないです。

## ◎おしらせ

・真珠養殖業者に向けたLINEによる情報配信を開始しました。登録に必要なQRコードは各真珠組合にFAXでお知らせしてあります。

・英虞湾湾央(タコノボリ)の塩分濃度観測機は、メンテナンスのため、4月15日15:00から陸揚げ中です。観測再開まで、しばらくお待ちください。

## 【英虞湾の環境】

◇水温: ※平年値  $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ : 平年並み, 平年値  $\pm 1.0^{\circ}\text{C}$ : やや高め・低め, 平年値  $\pm 2.0^{\circ}\text{C}$ : 高め・低め

水深	範囲
2 m	16.0 ~ 17.1 $^{\circ}\text{C}$
5 m	16.1 ~ 17.8 $^{\circ}\text{C}$

・水産研究所観測(4月21日): ※平年値(過去20年(4月下旬)平均)と比較。

水深\観測点	湾口(御座・水研)	湾中央(タコノボリ)	湾奥(立神)
2 m(平年差)	平年並み (+0.1 $^{\circ}\text{C}$ )	平年並み (-0.4 $^{\circ}\text{C}$ )	やや低め (-0.5 $^{\circ}\text{C}$ )
5 m(平年差)	やや高め (+0.9 $^{\circ}\text{C}$ )	平年並み ( $\pm 0.0^{\circ}\text{C}$ )	平年並み (-0.3 $^{\circ}\text{C}$ )

・浜島定地水温(4月22日): ※平年値と比較。  
15.9 $^{\circ}\text{C}$  (-0.8 $^{\circ}\text{C}$ ), やや低め

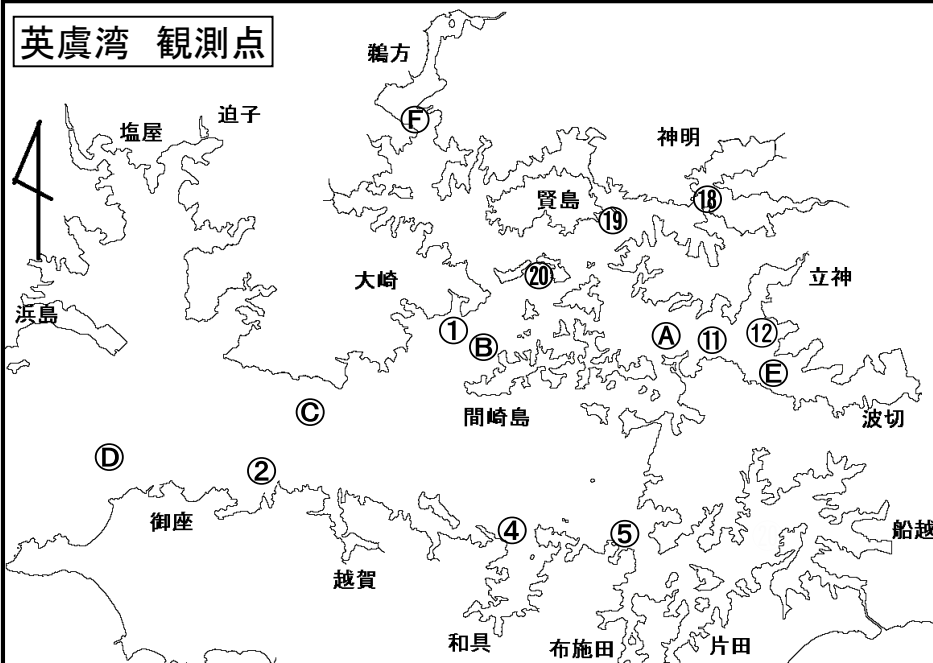
◇溶存酸素量と塩分(2~5m層): 水産研究所観測(4月21日)

項目	範囲
溶存酸素量	7.6 ~ 8.0 mg/L
塩分	32.0 ~ 34.1

【五ヶ所湾・神前浦の水温】※平年値(五ヶ所湾は過去7年(4月下旬))、神前浦は過去2年間の平均値)と比較。

水深\観測点	五ヶ所湾(床なぎ)	神前浦
2 m(平年差)	やや低め (-0.5 $^{\circ}\text{C}$ )	過去2年並み (+0.4 $^{\circ}\text{C}$ )
5 m(平年差)	平年並み (+0.1 $^{\circ}\text{C}$ )	やや高め (+1.0 $^{\circ}\text{C}$ )

## 英虞湾 観測点



①立神(水研) または 立神バイ(三真協)

②間崎定点1(高崎)

③タコノボリ(水研)

④御座(水研)

⑤大明神前

⑥ヒオウギ荘前

①ミキモト前

②御座定点

④和具定点

⑤布施田定点

⑪波切定点

⑫赤崎定点

⑬伝六前

⑱弁天

⑳横山(多徳前)

	漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (°C)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)		(1)	(2)	備考
						ヘテロプサ	珪藻類			
<b>英虞湾</b>										
1	ミキモト前 4/20 9:30 ミキモト	0	16.3	8.2	32.0	0	21			
		2	16.3	8.2	32.1	0	52			
		5	16.6	8.2	33.4	0	36			
		10	16.1	8.1	33.6	0	124			
		B-1	15.9	7.6	33.7	0	172			
12	赤崎定点 4/20 14:00 ミキモト	0	16.4	8.1	32.1	0	41			
		2	16.4	8.2	32.3	0	204			
		5	16.1	7.9	33.1	0	95			
		B-1	15.9	7.6	33.4	0	46			
2	御座定点 4/20 12:00 御座	0	16.6	8.0		0	110			
		2	16.6	7.9		0	0			
		5	16.6	8.0		0	60			
11	波切定点 4/20 13:30 波切	1	16.5	9.4	31.1	0	120			
		2	16.4	9.3	31.7	0	162			
		3	16.3	9.4	31.7	0	414			
		5	16.2	9.2	32.4	0	0			
A	立神(水研) 4/21 10:21 水産研究所	0.5	16.6	8.0	31.6	0	100			
		2	16.4	8.0	32.2	0	80			
		5	16.1	7.9	33.3	0	70			
		8.9	15.9	7.8	33.5	0	20			
B	間崎定点1(高崎) 4/21 9:52 水産研究所	0.5	16.2	8.3	28.2	0	0			
		2	16.5	8.0	32.9	0	160			
		5	16.4	7.9	33.5	0	70			
		10	16.1	7.9	33.6	0	30			
		18.9	16.0	7.7	33.7	0	0			
C	タコノボリ(水研) 4/21 9:34 水産研究所	0.5	16.4	8.0	32.7	0	50			
		2	16.4	7.9	33.1	0	90			
		5	16.7	7.9	33.5	0	0			
		10	16.6	7.8	33.6	0	0			
		20	16.7	7.7	33.9	0	60			
		26.4	16.3	7.7	33.9	0	0			
D	御座(水研) 4/21 9:19 水産研究所	0.5	16.3	7.9	32.2	0	0			
		2	17.1	7.7	33.6	0	0			
		5	17.8	7.6	34.1	0	0			
		10	18.2	7.5	34.4	0	0			
		13.9	18.3	7.5	34.4	0	0			
E	大明神前(水研) 4/21 10:35 水産研究所	0.5	16.6	7.9	32.0	0	150			
		2	16.5	7.7	32.0	0	40			
		5	16.1	7.6	33.3	0				
		6	16.0	7.7	33.4	0	100			
F	ヒオウギ荘前 4/21 10:07 水産研究所	0.5	16.9	7.9	26.7	0	0			
		2	16.8	7.6	32.7	0	0			
		5	16.2	7.6	33.4	0				
		5.8	16.2	7.8	33.5	0	0			
4	和具定点 4/21 7:20 和具	0	16.0	7.3		0	0			
		2	16.0	7.0		0	0			
		5	16.2	7.3		0	60			
		8	16.0	7.0		0	0			
20	横山(多徳前) 4/21 12:00 神明	0.5	16.8	7.7	28.8	0	70			
		2	16.5	7.1	32.2	0	170			
		5	16.4	6.9	32.9	0	120			
19	弁天 4/21 12:15 神明	0.5	16.9	6.5	30.0	0	90			
		2	16.6	6.5	32.4	0	0			
		5	16.3	6.4	33.0	0	220			
18	伝六前 4/21 16:45 神明	0.5	17.9	6.7	29.5	0	110			
		2	17.1	6.4	32.3	0	130			
		5	16.3	6.0	33.3	0	80			

\*「ヘテロプサ」はヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)

漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (°C)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)				備考
					ヘテロプサ	珪藻類	(1)	(2)	
<b>英虞湾続き</b>									
5 布施田定点	0	17.3	8.2	33.0	0	0			
4/21 11:10	2	16.7	8.2	34.0	0	0			
布施田	5	16.4	8.3	34.0	0	0			
<b>五ヶ所湾</b>									
床なぎ	0.5	15.9							
4/22 9:00	2	17.1							
三真協	5	17.4							
	8	17.8							
<b>神前浦</b>									
小納戸	0.5	18.6							
4/22 8:00	2	18.6							
三真協	5	18.7							
	8	18.7							

\*「ヘテロプサ」はヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)

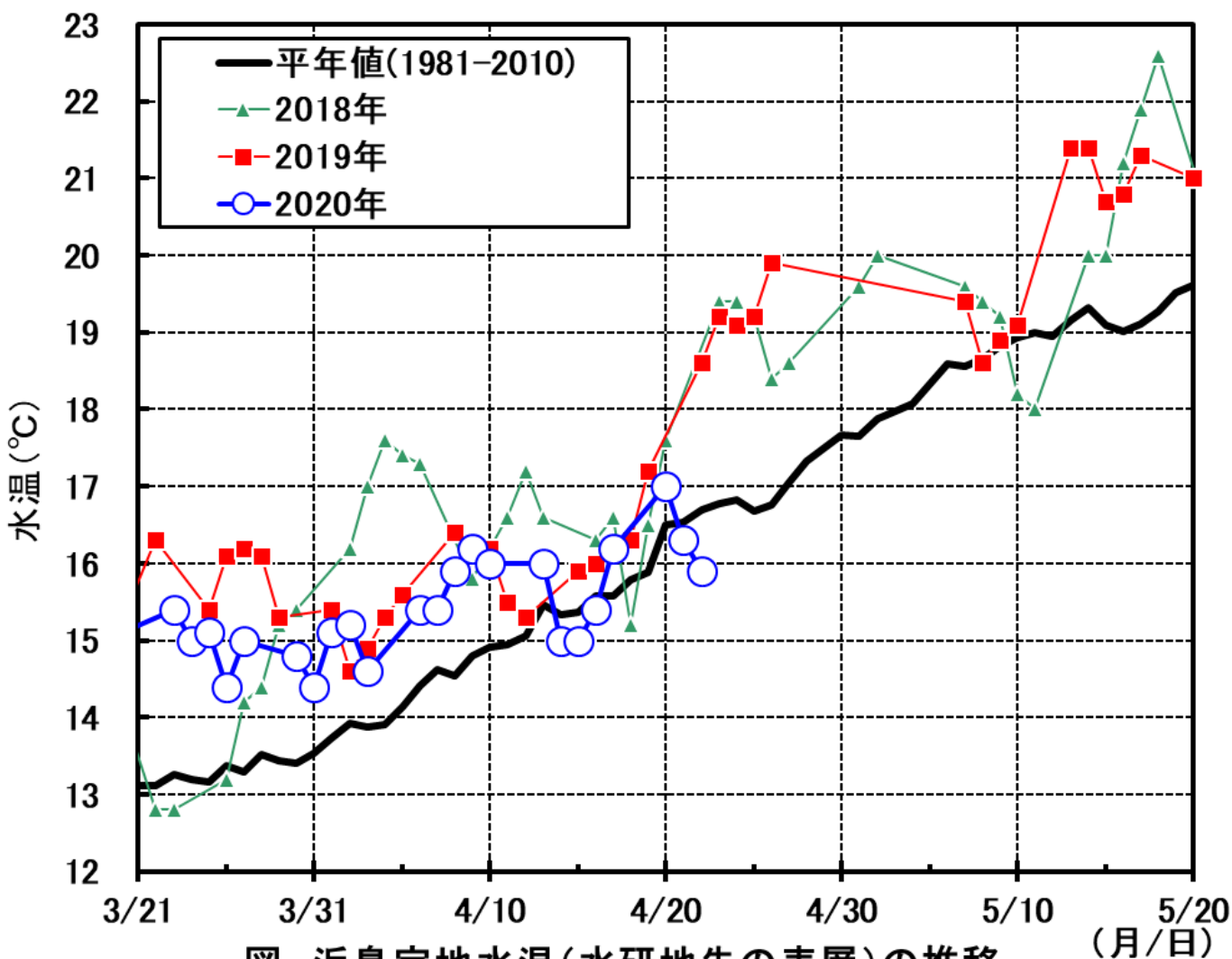


図 浜島定地水温(水研地先の表層)の推移

## 【ポリドラ浮遊幼生調査結果】（4月21日）

### ●概況

今回は半女で200～500 $\mu$ mのポリドラが1個体確認されました。  
昨年は4月22日に立神で4個体、半女で2個体確認され、5月から6月に増加しました。  
次回の調査は4月27日（月）の予定です。

幼生	観測点	
	㊤立神(水研)	㊨半女
ふ化後7日～21日 (大きさ200～500 $\mu$ m)	0 (1)	1 (0)
ふ化後21日～40日 (大きさ500 $\mu$ m以上)	0 (0)	0 (0)

\* ( ) 内の数字は前回の値

### ●ポリドラ（参考）

- ・貝殻穿孔性の多毛類でアコヤガイに着生し、病害を引き起こします。
- ・ふ化後30日～40日でアコヤガイ等に着生します。
- ・ふ化のピークの30日～40日後に濃塩水処理などを行うことが、駆除には効果的とされています。  
(出典：水本三郎「アコヤガイの病虫害」)

### ●調査方法

- ・北原式定量プランクトンネットで水深5mから鉛直引き1回（ろ水量約200L）